

キャンプ砂防2012in多治見 実施概要

【第1日目】 8月7日(火) 開講式、砂防施設見学(滑川第1砂防堰堤等)

【第2日目】 8日(水) 崩壊地見学(御嶽山崩壊地等)、地域文化研修(南木曽博物館)

【第3日目】 9日(木) 崩壊地見学(姥ナギ崩壊地)、砂防施設見学(四ツ目川遊砂工等)

【第4日目】 10日(金) 砂防施設見学(浦山第2砂防堰堤等)、閉講式

昨年度の感想及び実施状況等

○現場の人達はとてもハートフルで仕事に対して情熱を持っていた。

○人命を守るということに関しても、実際の崩壊地を見て、土石流の恐ろしさを知り、その大きな自然の力から人々を守るために、危険を伴う場所で作業する方々の姿を見て、今ある数々の砂防施設がどれ程重要な存在で、どれだけ多くの人達の力によって作り出されたのか、再認識し、砂防に関わる仕事がとてもやりがいのあることであると感じました



北股沢床固工群(遠隔操縦式バックホウ)見学



橋ヶ谷第2砂防堰堤工事(スランプ試験)の現場研修